

センター通信

「探究」と「対話」
「トライ&エラー」



新しい時代の「首席」に求められる資質・能力

首席研修

「新しい時代に求められる教員の資質・能力の育成について」をテーマに、元大阪教育大学連合教職大学院の田中満公子特任教授を講師に迎え、本研修を実施しました。首席は、学校内で教職員をつなぎ、学校運営を支えるリーダーとしての役割を担っています。

首席に求められる役割

研修の冒頭では、首席の役割として「学校内の良き翻訳者であること」という視点が示されました。学習指導要領や東大阪市教育振興計画、管理職のビジョンといった外側からのメッセージと、先生方の価値観・学校文化・子どもたちの実情といった内側の思いをつなぎ、翻訳者として繋ぐ要としての首席の役割について伝えていただきました。首席が主体性をもって周囲と相互作用し、変化を生み出していくことが、チームとしての力につながるという視点は、日々の校務や若手教員育成の場面を振り返るきっかけとなりました。

校務用 PC を活用した対話型ワークショップ

参加者が校務用 PC を持参し、資料閲覧や共有、Google Classroom を活用したグループワークを行いました。「東大阪市で求められる、新しい時代の首席に必要な資質・能力」をテーマに、参加者はグループ内で話し合うとともに、他のグループの考えをクラウド上で参照し合いながら、対話を進めました。Google スライドを活用することで、それぞれの考えが即座に可視化・共有され、多様な視点を踏まえて考えを広げたり深めたりするなど、参加者同士の主体的・対話的な学びにつながる研修となりました。



リフレクションより（一部抜粋）

- 同じ立場の先生方と意見を共有できたことが一番の成果でした。どの学校も同じような悩みの中、工夫しながら、進んでいっている話を聞いて、明日からも頑張っていこうと思いました。
- 自分のグループでも出た対話力、つなげる力などは、いろいろなグループで大事だと思われていました。人とつながり、人と人をつなげる役割を担っているなど改めて思い、今後も実践していきたいと思いました。
- 水曜5時間授業や校務へのAI活用などを行い、働き方改革をしてきたので、余白の時間を活用して教職員の座談会のようなことを行いたい。

東大阪市教育センター教職員研修(夏期)受講者追加募集中!

東大阪市教育センターでは、夏期の教職員研修の参加者を引き続き募集しております。現在募集している研修の詳細は、下記の一覧をご覧ください。皆さまのご参加をお待ちしております。

研修番号	研修名	研修内容	実施日
405	小学校「算数」研修	「実践から学ぶ-ICTで実現する個別最適な学び-」	9/28(月)14:30~17:00
406	中学校「数学」研修		
407	小学校「理科」研修	「磁石の科学を深める授業づくり-実験活動を通して理解を深める指導の工夫-」	7/30(木)10:00~12:00
408	中学校「理科」研修		
413	中学校「英語」研修B	「主体的にやりとりする力を育てる英語授業づくり-豊かな言語活動を通して-」	9/15(火)15:00~17:00
423	小学校「道徳」研修	「子どもの思考を引き出す発問と教材研究-道徳授業を深める具体と実践-」	9/14(月)15:00~17:00
424	中学校「道徳」研修		

※詳細については、教育センターの研修案内または実施要項をご確認ください。

申込は全国教員研修プラットフォーム (Plant) からお願いいたします。